Product Bulletin PF052
Revision 5, Dated September, 2014

3M™スコッチカル™ ペイントフィルム PF052

定　義

3M™スコッチカル™ ペイントフィルム PF052 は屋外サイン用途の透明マーキングフィルムです。

特　徴

- 特殊アクリルを主材料とした塩ビ代替フィルムを使用し、凹凸のある粗面への追従性が良好な製品です。
- 従来のフィルムでは貼り付けが困難であった表面が平滑でない基材にも良くなじみ、容易に貼り付けることができるフィルムです。
- 対応するプリンタで印刷することにより、高画質のグラフィック作製が可能です。
- 粘着剤は恒久接着タイプです。再剥離性能は有しておりません。

製品特性

サイズ	1270mm×20m
コア	3 インチコア（内径 77 ㎜）
材質	特殊アクリルフィルム
フィルム色	透明
剥離紙	両面ポリエチレンコート紙シリコン処理ライナー
厚さ	代表値　0.06mm (粘着剤含む)
重量	代表値　67g/㎡ (剥離紙含まない)
粘着剤	感圧型恒久接着タイプ
	アクリル系
	透明
貼り付け温度	10～38℃(平滑面)
使用可能温度	-30～80℃(連続使用の場合は 65℃)
接着力	メラミン塗装板　　約 15N/25mm

試験方法

フィルム厚：JIS K 7130　に準ずる。

接着力：JIS Z 0237　に準ずる。

特性における数値は、原則として温度20℃・湿度65%での試験結果を基にしています。

推奨プリンタ

3M™スコッチカル™ ペイントフィルム グラフィックスの印刷、ラミネートおよびカッティング加工方法をご参照下さい。

耐候性、耐久性および推奨オーバーラミネートフィルム

日本国内の標準的な環境下で屋外サインに施工した場合に、以下の耐候性を有しています。

推奨オーバーラミネート	印刷方式	耐候性
PF950AP/PF951AP/PF953AP	溶剤インクジェット	約 1 年

耐候性の数値は弊社試験結果に基づく予想される年数であり、保証年数ではありません。

- 施工方法や使用環境により、この値より短くなる場合があります。
- フィルム材質の特性上、表面が柔軟性を有するのでオーバーラミネートフィルムなしで使用しますと貼り付け時画像が傷ついたり、著しく耐候性が低下する恐れがあります。従って、オーバーラミネートフィルムは必ずご使用ください。

ご使用に際しての注意事項

■ 印　刷

- 作画品質を維持するために、ご使用プリンタの取扱説明書及び技術説明書に従って出力を行ってください。
- 環境(ほこりや潤滑スプレーの使用等)、インク条件により、スポット状の印刷抜けが発生することがあります。特に、ベタ印刷の場合、発生が目立ちます。印刷環境管理、インクの鮮度管理に充分ご配慮下さい。
- 印刷前のメディア表面には指紋、汚れ、傷がつかないようにして下さい。取り扱い時には綿製の手袋等をご使用になる事をお勧めいたします。また、表面を液体等などで洗浄しないで下さい。印刷性に大きな影響が出ます。
- 予め実際に印刷を行い、発色及び乾燥性を確認の上御使用下さい。インク濃度が高く印刷後乾燥が充分でない状態で巻いた場合、印刷面が裏面に密着し、画像にダメージを与えることがあります。可能であれば 250%を濃度の上限としてデータを準備下さい。
- 本製品はフィルムの特性上表面にインプレッション（表面光沢の斑）が発生する場合がありますが、ラミネートを実施することで解消します。

■ 加　工

- 印刷後は十分な乾燥を行ってください。乾燥不足の場合、フィルムの収縮や十分な接着力が得られない危険性があります。乾燥はメディアを広げた状態で１日程度室温下で放置してください。長尺品の場合は、印刷面が剥離紙面に接触しないようにゆる巻きにし、風通しの良いところで乾燥を行ってください。
- 乾燥時は、溶剤蒸気に引火しないよう、発火源（モータ等電化製品含む）から離してください。さらに、溶剤蒸気が充満すると健康被害を起こす可能性が有りますので、換気を行ってください。
- オーバーラミネートフィルムを貼った場合、色相等が多少変化します。予め発色をご確認の上、印刷色を設定して下さい。
- 故意に強く印刷面を擦った場合、インクが剥がれることがありますのでご注意下さい。
- スクリーン印刷品はポリフィルムで梱包し平積みで保管して下さい。そのままで放置するとカールが酷くなる恐れがあります。

■ 使用に適さない貼り付け基材

下記下地に施工を行った場合不具合の発生する恐れが有ります。

下地種類	施工不可理由
ポリカーボネート(PC)	気泡発生
ポリエチレン(PE)	接着不足
ポリプロピレン(PP)	接着不足
リシン等角の有る基材	接着不足、施工時フィルム穴あき
砂目等凹凸の緻密な基材	接着不足
銅、真鍮、スズ	粘着剤変質
ゴム系下地	フィルム変色
シリコンコーキング	接着不足、追従不足
石油類*1 が滞留する箇所	外観異常(膨潤、剥がれ等)
常時 65℃以上の高温	耐候性低下、変色

*[1] ガソリン、軽油、灯油、アルコール類等も含む

- アプリケーションテープ剥離後の 3M ™ スコッチカル ™ ペイントフィルムグラフィックスの圧着仕上げには PFA-2（ローラータイプの専用施工ツール）を推奨します。PFA-1 およびリベットブラシは仮圧着およびグラフィックス端部の圧着にご使用下さい。なお、PFA-1 およびリベットブラシを使用し印刷面を擦った場合､オーバーラミネート表面および画像が傷つく恐れがありますので擦らず上から押し込むようにして圧着を行って下さい。

■ 保　管／運　搬

- 鋭角に折り畳んだ場合、画像にダメージが発生することがあります。また、フィルム面を内側にして巻いた場合、ポップオフ（剥離紙からの浮き）が発生しやすいため、移送の場合には、直径 3 インチ（約 7 センチ）程度のコアに画像を外側にして緩やかに巻いて下さい。
- 保存期間は 1 年間ですが、購入から半年以内のご使用をおすすめいたします。
- 以下の条件で保管して下さい。
  - 開梱しない状態、または初期の包装状態。
  - 乾燥した屋内で直射日光の当たらないところ。
  - 直射日光のあたらない、温度 38℃ 以下、湿度 20～70%、の屋内で、結露を避けて下さい。ロールを積み重ねたり、部分的な圧力がかかったり、重量物を載せることは避けて下さい。
  - 使用後は速やかにプリンタから取り外し、元の袋に入れ、湿気が入らないようにして保管して下さい。

備考

- 廃材は産業廃棄物として処理して下さい。

この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。
その他不明な点につきましては、弊社担当販売員にお問い合わせ下さい。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

3M ™ スコッチカル ™ スコッチプリント ™ は、3M 社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社

コマーシャルグラフィックス事業部

Please Recycle. Printed in Japan